

佐渡裕 指揮 シエナ・ウインド・オーケストラ演奏会

ブラスの祭典 2025

佐渡 シエナ

A.リード

《オセロ》 5つの場面による
コンサート・バンドのための交響的素描

音楽のおもちゃ箱 佐渡裕のトークと音楽

J.デリーメイ

交響曲第1番《指輪物語》

2023年改訂版

※曲目は都合により変更する場合がございます。



©kenji Shimizu

©Takashi Iijima

大迫力かつ繊細なブラス・サウンドで描く
壮大な物語の世界

2025
11.12 水 19:00 開演
(18:30 開場) 高知市文化プラザかるぽーと 四国銀行ホール
高知市九反田2-1

全席指定(税込み)

前売り 1階・2階・3階席／一般7,000円 高校生以下4,000円 第2・第3・第4バルコニー席／4,000円
当日 1階・2階・3階席／一般7,500円 高校生以下4,500円 第2・第3・第4バルコニー席／4,500円

※未就学児の入場はご遠慮ください
※前売り券完売の場合、
当日券の販売はありません。

チケット取り扱い

チケット発売日 8月15日(金)
ローソンチケット(Lコード: 62422) 本公演は、チケット購入の際、座席選択サービスをご利用いただけます。

○座席選択サービスは、8月16日(土)の9時から利用可能です。8月15日(金)10時から8月16日(土)8時59分までは座席選択できませんがチケットは購入できます。
○座席選択サービスは、ローソンチケット購入サイト(パソコン・スマートフォン)をご利用の場合のみ対応となります。店頭(Loppi)で購入する場合は座席選択ができません。



お問い合わせ

公益財団法人高知市文化振興事業団 TEL088-883-5071 <https://www.kfca.jp/kikaku/>

主催：公益財団法人高知市文化振興事業団 KSSさんさんテレビ 助成：一般財団法人自治総合センター ※本公演は宝くじの助成金で実施します



2大文学名曲に、 佐渡&シエナが挑む！

富樫鉄火 | 音楽ライター

20世紀最高の幻想文学『指輪物語』(J・R・R・トールキン)は、いままでにロックやポップスなど、様々な形で音楽化されてきた。だがもっとも多くのひとたちに愛され、演奏されてきたのは、やはり、ヨハン・デ＝メイ作曲の吹奏楽曲、交響曲第1番『指輪物語』だろう。全5楽章、45分におよぶ超大作である。シエナも2012年11月、来日したデ＝メイ本人の指揮で名演を披露し、CD化もされている。

その大作に、ついに“世界の佐渡”が挑む日がやってきた！

佐渡裕は、すでに《エクストリーム・メイク・オーバー》や《カサノヴァ》などのデ＝メイ作品で名演を聴かせてくれている。スピード感たっぷりに疾走するデ＝メイの〈ものがたり〉と、佐渡の熱いタクトは、抜群の親和性を生んできた。今回は、その頂点となるにちがいない。なお本曲の世界初演は1988年だったが、2023年、35年ぶりにスコアが全面改訂され、初版は絶版となった。楽器編成や強弱・表情指定が変更され、まさに21世紀の響きとなっている(期せずして、原作邦訳も2022年に全面改訂され、最新版となった)。今回は、その〈2023年改訂版〉で演奏される。

また、前半ではアルフレッド・リードの《オセロ》が演奏される。シェイクスピアの有名舞台のために書かれた劇付随音楽をもとに、5曲で構成された組曲だ。いうまでもなく、これまた文学史上に残る〈ものがたり〉である。嫉妬と誤解が招く究極の悲劇——佐渡&シエナが20年ぶりに挑む古典的名曲だ。

この2大文学の音楽——古典的名曲《オセロ》と、生まれ変わった《指輪物語》を、佐渡&シエナがどのように聴かせてくれるか、期待でワクワクしているのは、わたしだけではないはずだ。もちろん、〈音楽のおもちゃ箱〉もあるので、お楽しみに！ 〈敬称略〉

名作《オセロ》と、 生まれ変わった《指輪物語》

佐渡裕 (シエナ・ウインド・オーケストラ首席指揮者)

京都市立芸術大学卒業。レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。1989年ブザンソン指揮者コンクール優勝。1995年第1回レナード・バーンスタイン・エルサレム国際指揮者コンクール優勝。これまでバリ管弦楽団、バイエルン国立歌劇場管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団等欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。2025年6月までオーストリアを代表し110年以上の歴史を持つトーン・キュンストラ管弦楽団音楽監督を10年間務め、その後同楽団名誉指揮者に就任。国内では兵庫県立芸術文化センター芸術監督、新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、シエナ・ウインド・オーケストラ首席指揮者、サントリー1万人の第九総監督等を務める。CDリリースは多数あり、シエナとのベストセラー「ブラスの祭典」シリーズや、トーン・キュンストラ管との22枚目のCD「マーラー:交響曲第6番」などがある。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」(新潮文庫)、「棒を振る人生〜指揮者は時間を彫刻する〜」(PHP文庫/新書)など。 オフィシャルファンサイト:<http://yutaka-sado.meetsfan.jp>

シエナ・ウインド・オーケストラ

1990年に結成されたプロのウインド・オーケストラ。定期演奏会のほか全国各地での依頼公演や青少年育成事業への出演、アンサンブルユニットによる公演や吹奏楽クリニック等、年間100回を超える事業を展開している。2002年には首席指揮者に佐渡裕を迎え、毎年全国ツアーを展開するほか、最近では宮川彬良や青島広志など多彩な客演指揮者と、幅広いレパートリーを生かした活動を繰り広げている。2017年には仲間美帆をコンポーザー・イン・レジデンスに迎え、吹奏楽作品の普及にも積極的に取り組んでいる。2010年10月に東京都文京区および文京シビックホールと事業提携を結んだことを皮切りに、現在までに学校法人尚美学園、国立大学法人上越教育大学、上越文化会館、名古屋音楽大学、静岡県富士市、富士ロゼシアター、公益財団法人びわ湖芸術文化財団と事業提携を結び、地域や教育機関と密着した活動も積極的に展開している。CD・DVDも多数リリース。最近ではエイベックスから「佐渡Xシエナ パーンズ:交響曲第3番」、スクウェア・エニックスから「ファイナルファンタジーVII×ブラバン!!」、ユニヴァーサルミュージックから「ブラバン・ディズニー!〜シエナ・スタイル〜」等、いずれも大きな話題を呼んでいる。 オフィシャルHP <https://sienawind.com/>



[佐渡裕オフィシャルInstagram]に
佐渡裕が本公演に寄せた
メッセージ動画が到着!

QRコードを
スマートフォンで
読み取って
ご覧ください。

